



第1425回例会 2016年7月19日(火)12:30 開会点鐘 番伊 ロータリーソング「我等の生業」

ゲスト 石川第3分区ガバナー補佐 桂 撤男 様

早朝例会(第1424回例会、7/12 長齢寺)報告
進行: 姥浦敏明 副SAA

◎開会点鐘

◎ゲスト紹介・会長挨拶 戸田一明 会長

長齢寺 ご住職の大橋様、お世話になります。毎回、法話・座禅・朝粥を楽しみにしております。今年もよろしくお願ひいたします。

初めて早朝例会を実施したのが2000年~2001年の山田会長年度の時にさかのぼり、本年度で17回目になります。その間には、平成19年(2007年)3月に能登半島地震が発生し、各地が多大な被害をうけました。長齢寺さんにおかれましても同様に被害を被り、特に山門の左手にある供養塔(宝篋印塔)が倒壊する大きな被害を受けました。この仏塔は、前田利家、利長の供養塔であり、丁度その時は、七尾市の有形文化財の申請をしていたものであります(現在は指定を受けております)が、指定を受けていなかったために市からは復興費用がでないということでした。そのため、みなとクラブでは復興のため、メンバーから浄財を募り、費用の一部にあててもらうために寄付をいたしました。その年の11月には復興が完了し、側には記念碑も建てさせて頂きました。そして翌年の3月25日には供養塔の前で、法要例会を執り行った経緯がありました。帰りに見ていただければと思います。

本日も沢山の出席をいただきありがとうございます。

◎幹事報告 寺田 幹事

- ・クリーンビーチななお(7/10)参加の皆さん、お疲れ様でした。
- ・七尾ライオンズクラブ川尻会長他、新年度挨拶に来局。
- ・モンテレージャズフェスティバルイン能登(7/30)の前売券(5,000円)があります。クラブでは是非ご購入下さい。

◎出席報告 浜田 出席小委員長

会員総数 47名(内、出席規定適用の免除者4名)

出席者 35名

メイク 7/8 穴水RC: 徳永

7/10 地区会員増強拡大委員長会議: 今井

7/10 地区広報委員長会議: 今井

第1回理事会(6/8)承認分

7/10 クリーンビーチななお: 戸田、鳥畑、寺田、今井、魚岸、岡崎、奥井、川島、木下敬夫、佐味、木下徳泰、所司、高橋、中越、中出、中野、間蔵、松井、山田、長、山本勝義、浜田、長坂

◎ニコニコ箱紹介 藤本 クラブ奉仕委員

戸田 大橋住職さんお世話になります。朝早くから美味しいかゆを準備頂きありがとうございます。

山田、佐味、姥浦昭二、間蔵、徳永、木下敬夫、岡崎、姥浦敏明、山本勝義、奥井、長、寺田

長齢寺住職大橋様、本日はお世話になります。

宜しくお願ひいたします。

西野 年に一度の早起きです。長齢寺さん今年もよろしくお願ひします。

茶谷 すがすがしい朝です。長齢寺様よろしくお願ひいたします。

中越 寝過ぎないように本日は頑張りました。

木下徳泰 すがすがしい朝ですね、気持ちいい、得した感じ。長齢寺様よろしくお願ひします。

姥浦昭二 先週水曜日から妻と2人で3泊4日の北海道東部を旅行しました。羅臼町の展望台から眼下に横たわる国後島その奥に見える択捉島、遙か納沙布岬沖に見える歯舞色丹島を眺めて、真の戦後が終わっていない様に感じて参りました。

中野 一年ぶりです。長齢寺さんお世話になります。

7/12 日計 23,000円 累計 88,000円

月	日	曜	プログラム	週報担当
7	19	火	桂撤男 石川第3分区ガバナー補佐訪問	奥井
7	26	火	臨時総会(前年度事業・決算・監査報告、今年度事業・予算承認)	勝木
8	4	木	18:30 納涼親睦家族例会(ゆけむりの宿美湾荘)	須曾
8	9	火	岡部一輝 ガバナー公式訪問	西野
8	16	火	休会①	—

会 長 戸田 一明
副 会 長 森 仁志
副 会 長 鳥畑 弘
幹 事 寺田 彰
広報ニューメンバーズ委員長 今井 富夫

創立1986年6月15日
RI 認証1986年6月26日
【国内第1721】



◎法話 長齡寺住職 大橋紀宏氏



改めましておはようございます。

まずは、宝篋印塔(ほうきょういんとう)の事を重ねて申し上げますと、修繕後七尾市の文化財に指定されて護られています。また、塔の前に草が生えていますが、あれは雑草として見てはいなくて、絶滅危惧種の「キジョウロウホトトギス」という希少な植物です。塔の前は階段になっているので移植しなければいけませんが、他に植えた箇所は、ほとんど絶えて行き、塔前の場所が適地らしいです。ですので、むしらないでください

(笑)。輪島の「総持寺」から5株ほど頂いたものです。10月頃に花が咲きますので機会があれば見に来てください。



今日は曹洞宗の従容録から、「従容録第五則 青原米価」についてお話します。

「拳す、青原に問う、如何なるか是仏法の大意。原云く、廬陵の米、作摸(そも)の価ぞ。」

「頌に云く、太平に治業に象なし 野老の家風 至淳なり 只管に村歌社飲す。那ぞ舜徳堯仁を知らん。」

青原という和尚に修行僧が「仏法に肝心要な事は何か」を問いました。和尚は「お前の持ってきた米はいくらだ?」と答えました。禅問答ではチンプンカンプンな受け答えをよくします。なぜか? 分別心でもって色々な事を見た場合

「意」に引っかけられます。なぜ、「意」に引かけると都合が悪いのかというと、人間というのは

人の言葉に直ぐに引っかかる。人に言われた言葉を記憶に残して、ものを二元化して見てしまいます。その言葉は言われた瞬間に消えてしまうのに、その記憶を追いかけてしまって、不自由になってしまいます。想いを引いている、残像を引いている人は、ものを二元化して争ってしまいます。

分別心で答えを出すようなことをすると、直ぐに見抜かれてしまいます。

問に対する答えとして、「太平の世の中で村人は、作物も実り、収穫期には歌って飲んで、感謝の気持ちを持って生きている。今の太平を造った偉い人の名前も業績さえも知らずに生きられる。」何もかも抜け落ちて、自由自在に生きた和尚さんの言葉でした。

◎座禅



◎閉会点鐘

◎朝かゆ

〔週報担当: 浅野〕

クリーンビーチ
ななお
(7/10 海族公園)



次週予告

7月26日(火) 12:30開会点鐘 番伊

臨時総会(前年度事業・決算・監査報告、今年度事業・予算承認)

今週の例会担当者: 木村、三井、永江、川島、岡崎 (7/19)

次週の例会担当者: 辰田、中越、久保、長坂、大森 (7/26)